

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1				法令を遵守したスペースを確保しており、個々の特性や療育内容に応じてパーテーションや机、学習棚を移動させ、効果的に空間を活用しております。 また、学習スペースと遊びのスペースを分け、レイアウトを工夫し、活動内容が固定化しないように配慮し、活動に制限がかからないよう努めております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9			1		事業所は法令で定められた以上の人員配置で構成されており、有資格者である保育士・児童指導員が常駐し、言語聴覚士による専門的アドバイスも受けられる体制を整えております。 職員の配置や専門性についてご質問いただいた際には、丁寧なご説明を心がけております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされていると思いますか。	8	1		1		個別・集団の療育内容にあわせて収納棚やパーテーション等でスペースをわかりやすく区切るなど、構造に工夫を凝らしております。 また、概ねバリアフリーの空間ですが、移動のしやすさにも配慮して物を配置しております。 現在は車いすを利用する児童はおりませんが、スロープや滑り止めマットを設置し、事故防止に努めております。 今後も対象児童の利用を想定し、さらに設備への配慮を進めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					常に清潔を心がけ、療育終了後は整理整頓および清掃活動をおこなっております。 また、児童の活動に応じてパーテーションや机の配置を工夫するなど、活動しやすい空間づくりに努めております。 今後も児童が心地よく過ごせる環境と空間づくりをおこなってまいります。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10					児童の発達や行動面の特性等を理解し、発達および生活の連続性に配慮しながら、現時点だけでなく将来の社会参加を見据えた支援をおこなっております。 児童の身体的・精神的・社会的なつながりが健やかに満たされるような支援に努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10					支援プログラムや児童発達支援の提供すべき支援内容について理解を深めるとともに、児童発達支援計画に沿って、児童の特性・発達段階・生活状況にきめ細やかに配慮しながら支援をおこなっております。
	7	定期的にあセスメントを実施し、保護者様や児童のニーズを把握するとともに、相談支援専門員や関係機関と連携して客観的な視点から支援計画を立案しております。今後も適切なアセスメントを継続し、児童の現状や変化、保護者様のニーズに即した支援計画となるよう努めてまいります。	10					定期的にあセスメントを実施し、保護者様や児童のニーズを把握するとともに、相談支援専門員や関係機関と連携して客観的な視点から支援計画を立案しております。 今後も適切なアセスメントを継続し、児童の現状や変化、保護者様のニーズに即した支援計画となるよう努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1				保護者様との面談や事業所での児童の状況に基づき、児童発達支援ガイドラインに示された項目の中から必要な項目を適切に選択し、具体的な支援内容を設定しております。 今後も児童の課題や保護者様のニーズに即した支援計画となるよう努めてまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					児童発達支援計画は支援に関わる全職員が把握し、計画に沿った支援の提供をおこなっております。 今後も課題の達成に向けて支援をおこなわれるよう努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			1		活動プログラム終了後には毎回振り返りの時間を設け、評価と内容の見直しを行っております。 個別・小集団の療育、季節に応じたイベント等を適切に組み合わせることで活動が固定化しないよう工夫しております。 今後も引き続き、児童の特性や場面に応じた柔軟な療育を実施してまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1		2		現在は療育対応により時間が限られていることや、児童が保育園・幼稚園に通っている状況を踏まえ、交流の機会は設けておりませんが、今後は児童の状況や保護者様の意向を踏まえながら、地域との交流機会の創出について検討し、実施に向けて努めてまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					契約時、重要事項説明書・利用契約書を通して詳しく説明をおこなっております。 ご不明な点があれば、遠慮なくお尋ねください。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					保護者様のご意向、児童の課題をふまえ、課題と方針のすり合わせのうえ、保護者様へ十分な説明をおこない、ご理解を得ております。 今後も同様の体制で取り組んでまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1		3		児童の成長・発達の基盤である親子関係や家庭生活の安定と充実を図る観点から、児童の発達状況や特性の理解に向けた相談支援、子育てに関するお困りごとへの相談支援、レスパイトや就労等の預かりニーズに対応する支援、きょうだい児への相談支援をおこなっております。 難しい専門用語は避け、なじみのある言葉を用いて相談しやすい環境づくりに配慮しております。 今後必要に応じて随時ご相談を受け付け、適切な支援の提供に努めてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	10					児童の状況を保護者様と共有し、発達上のニーズについて共通理解を持つことを意識しております。 気になる点については連絡ツールを通して共有し、保護者様のご希望やニーズに応じて、児童の行動変容を目的に、ペアレント・トレーニングの手法も活用しながら支援しております。 また、環境整備を含めたサポートにも取り組んでまいります。
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9			1		定期的な面談や訪問相談等を通して、子育てのお悩み等に対する相談支援や、児童の障がい特性の理解が促されるような支援をおこなっております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9			1		児童の気持ちに寄り添い、共感することで、児童の自己肯定感を高めることを心がけて支援をおこなっております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	3	2	4		今後は保護者会や保護者様参加型のイベントなど、今後の連携支援の方法を検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10					児童発達支援に関する児童や保護者様からの情（虐待に関する相談を含む）について、迅速かつ適切に対応するため、苦情受付窓口や担当者、責任者を定め、解決に向けた手順を整理し、体制を構築しております。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					児童には特性や状況に応じた伝達方法を選択し、保護者様には口頭や電話だけでなく、必要に応じて書面にてご説明をおこなっております。 今後も専門用語を避け、丁寧な説明を心がけてまいります。	
21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10					季節ごとに発行しているCOMPASS だよりや毎月のカレンダー、公式Webサイトのブログなどを通して、事業所のようなお知らせしております。 今後も広報発信をおこない、より多くの方に事業所の活動を知っていただけるよう努めてまいります。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					個人情報の取り扱いに関しては、職員向けの研修を実施し、書類は鍵付き書庫にて管理しております。 閲覧後は速やかに返却し、使用済み書類はシュレッダーで破棄するなど、厳重に対応しております。 ブログでの写真掲載についても、保護者様より書面にて同意をいただいております。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10					非常時を想定した訓練の年間計画を策定・実施し、契約時には緊急連絡先のご提出について丁寧な説明をおこなっております。 今後もマニュアルの周知とともに、年間を通じて職員が適切に対処できるよう訓練を継続してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		2		非常災害に備えて消火設備等の必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、非常災害時の避難方法や、関係機関・団体への通報および連絡体制を明確にし、それらを定期的に職員や保護者様に周知しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10					外部からの不審者の侵入を含め、児童が犯罪に巻き込まれないよう、児童自身が自ら安全を確保できるような学びの機会など、防犯対策としての取組をおこなっております。
	26	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1				児童の事故やケガ、健康状態の急変が生じた場合は、速やかに保護者様、協力医療機関及び主治医に連絡を行う等の必要な措置を講じるよう努めてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10					児童や保護者様の満足感、安心感を高めるために、提供する支援の内容を保護者様とともに考える姿勢を持ち、児童や保護者様に対する丁寧な説明を常に心がけ、児童や保護者様の気持ちに寄り添えるように積極的なコミュニケーションをはかるよう努めております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	1				児童や保護者様の満足感、安心感を高めるために、提供する支援の内容を保護者様とともに考える姿勢を持ち、児童や保護者様に対する丁寧な説明を常に心がけ、児童や保護者様の気持ちに寄り添えるように積極的なコミュニケーションをはかるよう努めております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10					児童や保護者様の満足感、安心感を高めるために、提供する支援の内容を保護者様とともに考える姿勢を持ち、児童や保護者様に対する丁寧な説明を常に心がけ、児童や保護者様の気持ちに寄り添えるように積極的なコミュニケーションをはかるよう努めております。